

Passion
 パッション・インタビュー

今回は、蒼い海
 代表 鷗城雪子さんに
 お話を伺いました。

蒼い海と元気な まちを次世代に

自分たちが楽しま ないと伝わらない



わずか1
 時間の成
 果です!

これからの目標は？
 とにかく、みんなで楽しみなが
 らできそうなことを色々やってい
 きたいと考えています。
 例えば、海で見つけたきれいな
 石や貝などを使ってアクセサリー

の中から、海の清掃を定期的に行
 ってはどうか！という発案があ
 り、毎週3回火・木・土の海の清掃
 活動を始めました。
 6月下旬からスタートし、7月
 8月の海水浴シーズンには、毎回
 一人平均2〜3袋のゴミが集まっ
 ています。今年は、10月末頃まで続
 けたいと思っています。
 海の清掃は、観光客で賑わう黄
 金岬からゴールデンビーチまでの
 海岸の中から、汚れが目立つ場所
 を選んで行っています。中には集
 合場所までウォーキングやジョギ
 ングでやって来る健康的なメンバ
 ーもいます。



8/6ゴールデンビーチでゴミ拾い。
 夜はやん衆あんどんにも参加。



以前から興味があった観光パ
 ンフ。心をこめて作りました。

これまでどのような活動を行
 ってきたか？
 当初は、るもいDISCOVER
 R(発見)MAPという観光マッ
 プを作りました。
 海の散策・ドライブコースやお
 食事処など、留萌の海やまちに関

い。
 蒼い海について教えてください。
 留萌に里帰りした子供が、ふと、
 「海が汚れていて、寂しいね。街も
 だんだん元気がなくなってきたら
 みたい…」と口にしたことがあり
 ました。
 その一言がきっかけとなり、留
 萌のきれいな海や元気なまちを、
 次の世代の子供たちに残すために、
 何か自分たちができることはない
 だろうか？と考えた主婦6人が集
 まって、平成15年9月に「蒼い海」
 の活動を始めました。
 現在は、女性4名、男性8名の計
 12名で活動しています。



PROFILE

鷗城雪子さん

蒼い海代表
 問合せ
 TEL 0164・42・3575
 FAX 0164・42・1632

や小物などを作ってみたくと思
 います。また、いつかは、ビーチを使
 った野外ライブやビーチ野球みた
 いなイベントを実現したいと、み
 んで盛り上がっています。
 「蒼い海」では、留萌のきれいな
 海と元気なまちを次の世代の子供
 たちに残すため、このような地道
 な活動が広がっていくことを願っ
 ています。
 一緒に活動してみようかなと思
 った方は、お気軽にご連絡くださ
 い。

最近、どのような活動を行
 っていますか？
 以前から、環境美化活動として、
 他の団体の清掃ボランティアにも
 参加していますが、今年メンバ
 ー
 また、萌つこ春待里「やうまい
 よーるもい市」などのイベントに
 も参加しています。まちの活性化
 と会の資金づくりを兼ねて出店し
 ています。どちらかと言えば赤
 字のときの方が多いようです(笑)。
 でも、「蒼い海」では、自分たち
 が楽しまないと伝わらないをポ
 リシーに活動していますので、ま
 ずは、みんなでワイワイ楽しめる
 ような活動を企画しています。



「蒼い海」が誇る「料理の鉄人」・
 「販売の達人」の面々です(^_^)v

する盛り沢山の情報と手作り地図
 を組み合わせたもので、初版の在
 庫は無くなりましたが、現在は、コ
 ンパクトにまとめたマップを観光
 案内所などに設置しています。

留萌の元気発見！留萌びと倶楽部



出走待ち。この瞬間が一番の緊張！

ラブの走行会に参加
 したのが事の始めで
 した。
 初走行は、路面は
 ウエットで非常に滑
 りやすい状態。アクセル
 を踏み込む脚が震
 えているのを自分で
 もはつきり感じるん
 です…。もう、走るの
 やめようかな…。正直、そう思いまし
 た。
 でも、2度目にドライ路面で走り、す
 かりその楽しさにハマってしまったん
 です(笑)。
 走り終わると全身汗だくでもつづ
 ったり。でも、ヘルメットを脱いだ瞬間、
 何ともいえない充実感があった。さわ
 やか〜な気分なんです。
 レーシングじゃないので、タイムを競う
 訳じゃない。楽しければ、いいん
 です。事故なく、楽しくが私のモ
 ット(笑)。大事な愛車、壊したくない
 ですから(笑)。
 走りに来てはいる車種も経験もさまざ
 ま。年齢層は20代後半〜40代前半が多
 く、良識あるオトナの方が多いいです。
 初心者だから、遅いから、といててあ
 られたり強引に抜かされたり、ってこ
 とはまずありません。ベテランの方ほ
 ど初心者の気持ちを理解してくれるも
 のです。普通免許さえ持っていれば、最
 初に簡単な説明(旗の意味や走行ライ
 ンなど)を聞くだけで、誰でも走れます。
 興味のある方は、私を見かけたら気
 軽に声をかけてみてください。市内
 のスタンドで頻りに洗車してますので
 …(笑)。

趣味は、サーキット場での走行。「スピードを出す
 のは気持ちがいいし、非
 日常の世界を味わえる。
 それがサーキットの魅力
 と、語る横山さん。
 「スピードを出しても走行
 中に人格が変わるような
 ことはありません。ただ真
 剣な顔になっているとは、
 思いますが…。と、横山
 さんは、穏やかな笑顔で
 語る。



横山 恵さん
 よこやまめぐみ

帯 広空港の南、更別町にある国際サ
 ーキット、十勝スピードウェイ。
 ヘルメットを被り、グローブをはめる。
 レカロシートに身を沈め、4点シート
 ベルトを締める。胸が高鳴る。
 「レビンっ！行くよっ！アクセル全
 開、レッドゾーンギリギリまで回し、シ
 フトアップしていく…。観客席を左手
 に、メインストレートを駆け抜ける。
 最高にキモチイっ(笑)。
 私 が愛車のレビンと出逢ったのは
 今から約7年前。クルマも好きだ
 し、運転も好き。でもノーマルのまま
 十分満足してました。
 当時、密かに憧れていた人が社外の
 マフラーを入れているのを見て、カッ
 コイイ☆!」と思い自分も真似してみ
 たくなったんです(笑)。それからす
 ね、チューニングに夢中になったのは、
 サ ーキットを走り始めたのは去年
 の秋。ネットで知った旭川の某ク